

平成24年度 事務事業評価シート

事業の概要	事務事業名	出産奨励手当支給事業							担当部	健康福祉部						
	会計区分	一般会計				事業類型	一般		担当課	子育て支援課						
	事業期間	平成12年度以前				～	平成30年度以降		担当係	子育て支援係						
	総合計画 分野別計画	主目的	3 保健福祉		12 子育て支援			3 子育て中の親を支援する								
		副目的														
	予算区分	款	3		項	3		目	2		大	3		中	3	
	根拠法令・個別計画	次世代育成支援対策行動計画														
	実施・運営方法 ※費用合計に占める 経費の内訳(割合)	直接実施・ 運営	100 %			委託	0 %			助成	0 %					
	目的 (対象をどの様な 状態にするのか)	出産に伴う費用負担の軽減を図ることにより、出産を奨励する。														
	内容 (手段)	<p>支給対象児の出生時に子育て支援課窓口において申請を出された者に対して、支給対象児1人につき、20万円を支給した。 支給要件については、以下のとおり。</p> <p>①出生順に第3番目以降の出生児を含む3人以上の児童を養育していること。 ②その世帯の生活の本拠が小牧市にあること。 ③支給対象児出生前1年以上引き続き小牧市の住民基本台帳に記載され、又は外国人登録原票に登録されていること。</p> <p>【直接経費の内訳(平成23年度決算)】 手当 42,600,000円 郵便料金 15,000円 合計 42,615,000円</p>														
受益者負担	無															

		単位	H21決算額	H22決算額	H23決算額	H24予算額		
コスト	費用	直接経費	千円	39,815	44,815	42,615	46,015	
		正職員	従事者数	人	0.20	0.20	0.20	0.20
			人件費	千円	1,063	1,063	1,063	1,063
		その他職員	従事者数	人	0.00	0.00	0.00	0.00
			人件費	千円	0	0	0	0
		費用合計	千円	40,878	45,878	43,678	47,078	
	対前年比	%		112.2	95.2	107.7		
財源	一般財源	千円	40,878	45,878	43,678	47,078		
	国・県支出金	千円	0	0	0	0		
	その他財源	千円	0	0	0	0		

業	活動指標名	単位		H21	H22	H23	H24
	受給者数	人	目標		240	230	230
実績				199	224	213	
		目標					
		実績					
		目標					
		実績					
績	成果指標名	単位		H21	H22	H23	H24
	出生数	人	目標		-	-	-
実績				1,385	1,396	1,335	
		目標					
		実績					

事業の自己評価	平成23年度の実施結果	事業の達成状況	23年度は、213人に対して出産奨励手当を支給した。平成6年度から制度が始まり、毎年度200人前後の支給があり、この制度等の周知が図られ、事業が定着している。
	事業実施における課題等		平成23年度外部評価の今後の取組方針で、「将来的には、出産奨励手当の支給から、より有効な支援策への見直しを検討していく。」とあり、見直しの検討が必要である。
	事業を縮小・廃止したときの影響		出産に伴う費用負担感が増加する。出産に対し、躊躇し、出生率が減少する可能性がある。
今後の事業の方向性	方向性の判定	現状維持	
	判定理由	平成23年度の外部評価でも、継続事業と判断され、引き続き事業を継続していく必要があるため。また、子育てに関する費用負担は大きいため、負担軽減は有効な施策の1つである。	
	改善案等	社会情勢、子育て世帯の実情にあったより有効な支援策を27年度頃までに検討する。	

二次評価	方向性の判定	判定理由
	現状維持	平成25年度は現状維持とするが、平成23年度の外部評価を受けた市の取組方針が「将来的には、出産奨励手当の支給から、より有効な支援策への見直しを検討していく。」としていることから、本事業の廃止を検討すること。